

# 新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：関東地方整備局都市整備課  
 担当課長名：東 智徳

事業名	ほうしゃだいごせん 放射第5号線		事業区分	街路	事業主体	東京都
起終点	自：杉並区久我山二丁目 至：杉並区久我山三丁目		延長	1.3 km		
事業概要	本事業は、千代田区麴町を起点として、杉並区久我山三丁目に至る全長15.1 kmである放射第5号線のうち、杉並区久我山二丁目から久我山三丁目までの延長1.3 kmについて、現道なしの状態から幅員60mの都市計画道路を新設するものである。					
事業の目的、必要性	千代田区麴町を起点に、多摩の東八道路に接続する東京の東西を連絡する重要な骨格幹線道路である。東八道路も三鷹3.2.2唯一の未整備区間が平成16年度に事業着手したため、放射5号線と三鷹3.2.2の一体的な整備により、甲州街道の渋滞解消、生活道路への通過交通の排除等に寄与する。また、本路線は区部における第三次事業化計画で優先的に整備すべき路線に選定されている。					
全体事業費	330億円		計画交通量	44,200台/日		
費用対効果分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年		
	4.4	249億円 事業費：236億円 維持管理費：12億円	1103億円 走行時間短縮便益：1103億円 走行費用減少便益：億円 交通事故減少便益：億円	平成16年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要放射道路の整備による交通混雑の緩和・解消</li> <li>・ 地域防災計画による位置づけ（主要延焼遮断帯であり、都市防災の向上）</li> <li>・ 都市計画道路整備プログラムの位置づけ（東京都第三次事業化計画による前期事業化予定路線）</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	当該箇所においては、都議会において、事業化へ向けたスケジュールが多数質問されるなど、早期整備が望まれている。					
事業概要図						

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。